



2011年度第2四半期決算、年間業績予想について

2011年11月9日

Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.



NTT Comグループおよび単体の決算概況

Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.



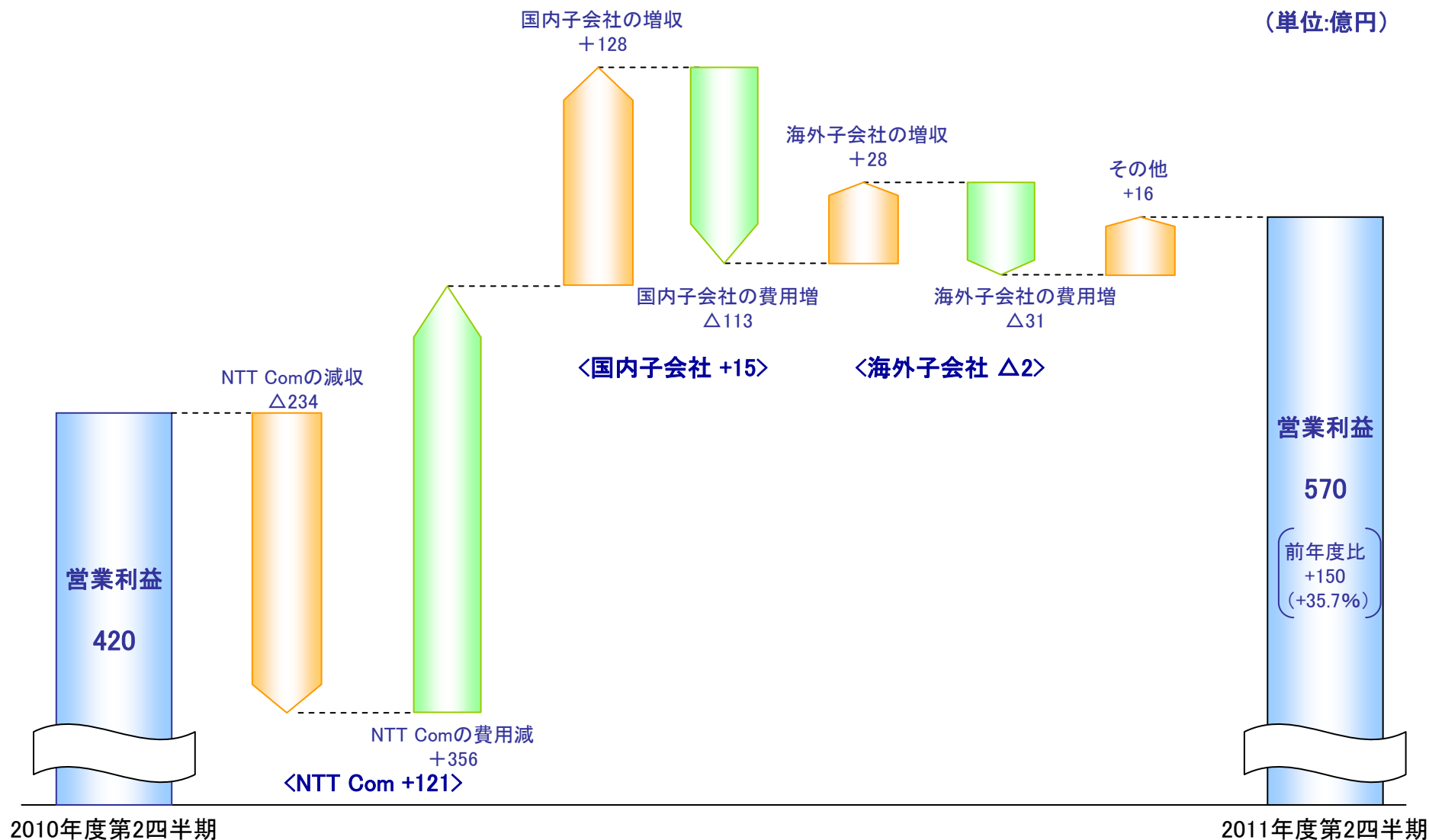
(単位:億円)

区 分	2010年度	2011年度	増減	増減率
	第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B)-(A)	% (A) → (B)
営 業 収 益	6,126 (5,090)	5,932 (4,855)	△ 194 (△234)	△3.2 (△4.6)
営 業 費 用	5,706 (4,673)	5,362 (4,317)	△ 344 (△356)	△6.0 (△7.6)
営 業 利 益	420 (416)	570 (537)	+150 (+121)	+35.7 (+29.2)
経 常 利 益	- (506)	- (643)	- (+137)	- (+27.0)
当 期 純 利 益	- (263)	- (383)	- (+119)	- (+45.5)
設 備 投 資	465 (396)	718 (613)	+253 (+216)	+54.4 (+54.7)

(注)上記は、NTTコミュニケーションズグループ(単体+子会社)の内部取引相殺消去等実施後の数値
()は、NTTコミュニケーションズ単体のみの数値

NTT Comグループ営業利益の主な増減要因 (2011年度第2四半期実績)

Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.



NTT Com単体の営業収益・営業費用の内訳 (2011年度第2四半期実績)

Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.



営業収益

(単位:億円)

区 分	2010年度	2011年度	増減	増減率
	第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B)-(A)	%(A)→(B)
営 業 収 益	5,090	4,855	△234	△4.6
音 声 伝 送 収 入	1,788	1,649	△139	△7.8
I P 系 収 入	1,911	1,871	△39	△2.1
デ ー タ 収 入	460	402	△58	△12.6
ソ リ ュ ー シ ョ ン 収 入	797	807	+9	+1.2
そ の 他 の 収 入	131	125	△6	△4.9

営業費用

(単位:億円)

区 分	2010年度	2011年度	増減	増減率
	第2四半期累計(A)	第2四半期累計(B)	(B)-(A)	%(A)→(B)
営 業 費 用	4,673	4,317	△356	△7.6
人 件 費	471	456	△14	△3.2
経 費	2,172	2,064	△107	△4.9
通 信 設 備 使 用 料	1,380	1,224	△155	△11.3
減 価 償 却 費	559	491	△68	△12.2
固 定 資 産 除 却 費 課 租 税 公 課	90	80	△9	△10.7

2011年度業績予想

Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.



(単位:億円)

区 分	通期業績予想 (2011年4月~2012年3月)		2Q進捗率	
	対当初予想	対前年実績		
営業収益	12,500 (10,030)	△ 100 (△100)	△ 42 (△304)	47.5% (48.4%)
営業費用	11,450 (9,080)	△ 150 (△180)	△ 113 (△321)	46.8% (47.6%)
営業利益	1,050 (950)	+50 (+80)	+71 (+17)	54.3% (56.6%)
経常利益	- (1,050)	- (+80)	- (+13)	- (61.3%)
当期純利益	- (610)	- (+40)	- (△79)	- (62.8%)
設備投資	1,600 (1,280)	△ 80 (△80)	+260 (+127)	44.9% (47.9%)

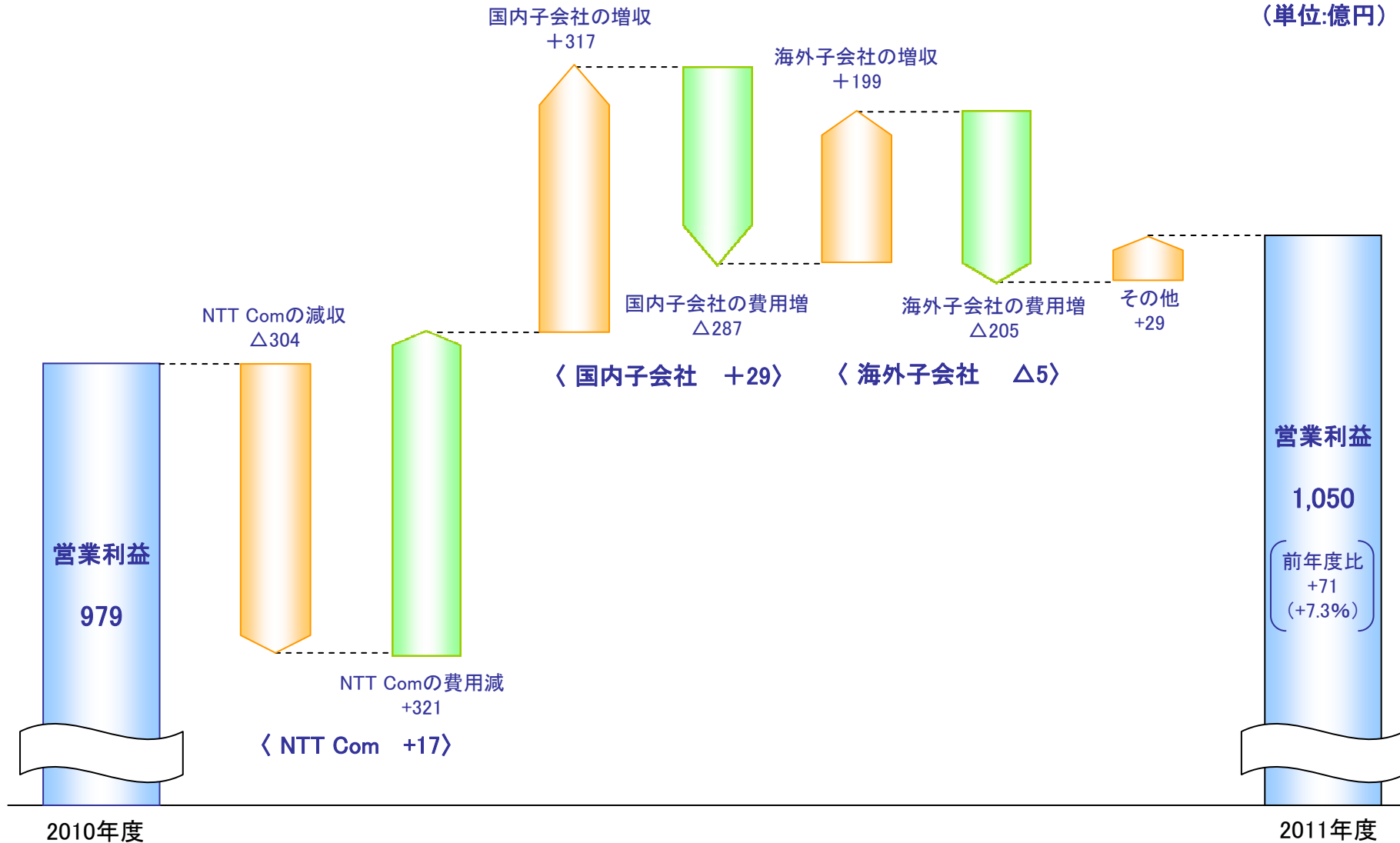
(注)上記は、NTTコミュニケーションズグループ(単体+子会社)の内部取引相殺消去等実施後の数値
()は、NTTコミュニケーションズ単体のみの数値

NTT Comグループ営業利益の主な増減要因 (2011年度業績予想)

Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.



(単位:億円)



(参考)事業分野別収益 (2011年度業績予想)

(単位:億円)

	2010年度 通期実績 (A)	2011年度 通期業績予想 (B)	増減 (B) - (A)
NTT Comグループ営業収益	12,542	12,500	△42
	(10,334)	(10,030)	(△304)
SI	2,230	2,370	+140
	(1,670)	(1,690)	(+20)
クラウド基盤	820	900	+80
	(330)	(410)	(+80)
アプリケーション&コンテンツ	1,010	1,190	+180
	(310)	(340)	(+30)
データネットワーク	4,480	4,370	△110
	(4,050)	(3,960)	(△90)
ボイスコミュニケーション	3,830	3,520	△310
	(3,790)	(3,480)	(△310)
(再) NTT Comグループ グローバル事業	1,390	1,500	+110

(注1)上記は、NTTコミュニケーションズグループ(単体+子会社)の内部取引相殺消去等実施後の数値

()は、NTTコミュニケーションズ単体のみの数値

(注2)上記の計数は、決算値をベースに国内外子会社の数字を加え、組み替え・内部取引相殺消去を行った社内管理数値、内訳は再掲である。

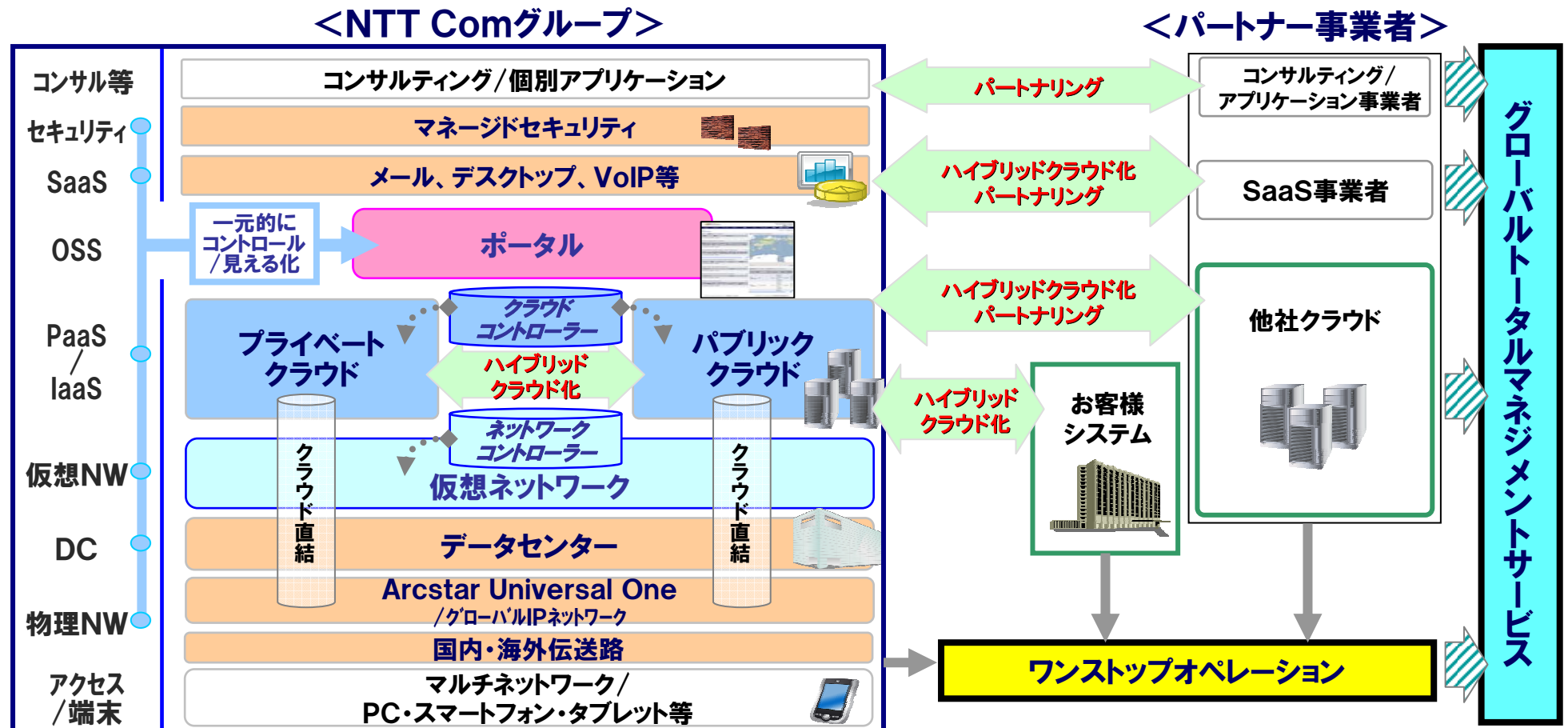
2011年度の主な取り組み

「ビジョン2015」の達成に向けて、国内外シームレスなサービス提供に努め、グループのトータルパワーを最大限に発揮した取り組みを推進

		2011年度		2012年度
		上半期	下半期	
全体		<ul style="list-style-type: none"> ・新たな事業ビジョン「ビジョン2015」策定(5月) ・組織再編(8月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「グローバルクラウドビジョン」策定(10月) 	
事業分野別	SI・クラウド基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・Frontline Systems Australia買収(6月) ・Office 365 ハイブリッドオプション(6月) ・Bizシンプルディスク(8月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京第6データセンター建設開始(10月) ・シンガポール セランゲンデータセンター完成 	<ul style="list-style-type: none"> ・仮想ネットワーク等の商用提供 ・香港 TKOデータセンター完成
	アプリケーション & コンテンツ	<ul style="list-style-type: none"> ・Bizホスティング メール&ウェブのメニュー強化(4月) ・ひかりTVどこでも(8月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひかりTVショッピング連携拡大 	
	データネットワーク	<ul style="list-style-type: none"> ・Arcstar Universal One(5月) ・Arcstar Universal Oneのグローバル展開(9月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・モバイル対応拡充 	<ul style="list-style-type: none"> ・Asia Submarine-cable Express運用開始
	ボイスコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・050 plus(7月) ・Arcstar ユニファイド・コミュニケーション・サービス「SIP Trunkingプラン」(5月)、「UCaaSプラン」(8月) 	<ul style="list-style-type: none"> ・リモートオフィスソリューション(10月) ・Arcstar ユニファイド・コミュニケーション・サービス「Contact Centerプラン」 	

グローバルクラウドビジョン

NTT Comの強みであるネットワークやデータセンターからサーバやアプリケーションまでを、エンド・エンドかつワンストップで提供する、**通信事業者ならではのクラウドサービス**をグローバルシームレスに展開



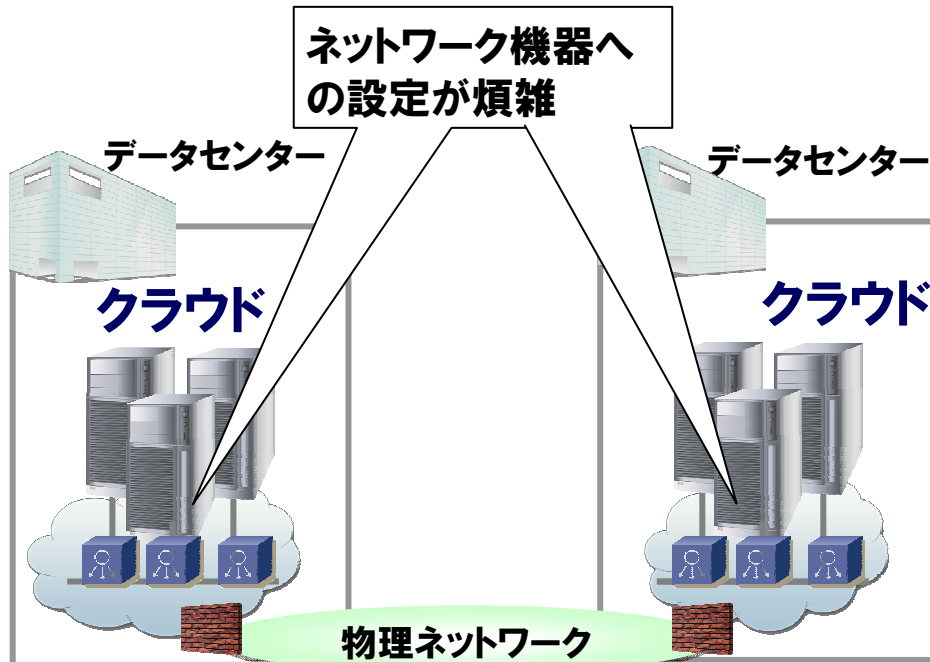
グローバルクラウドビジョンの7つの特長

- ① **NTT Comクラウドに直結 (センター側のアクセス無料) されたクラウドシームレスなネットワーク**
- ② **データセンター内／間のネットワークを仮想化
ポータル、クラウド／ネットワークコントローラーの機能拡充 (来夏予定)**
- ③ **グローバルに展開するネットワーク／データセンターを活用した
グローバルシームレスなクラウドサービス**
〔グローバルデータセンター(126拠点/15.6万㎡)とArcstar Universal One(159カ国)〕
- ④ **プライベートクラウド／パブリッククラウドを提供
マルチベンダ／マルチキャリア／マルチデバイス対応**
- ⑤ **プライベート／パブリック／オンプレミスが連携するハイブリッドクラウドを推進**
- ⑥ **マネージドセキュリティサービスによる高品質／高信頼なクラウドサービスを実現**
- ⑦ **国内外のコンサルティング／アプリケーション事業者とのパートナーリングを強化**

仮想ネットワークのメリット

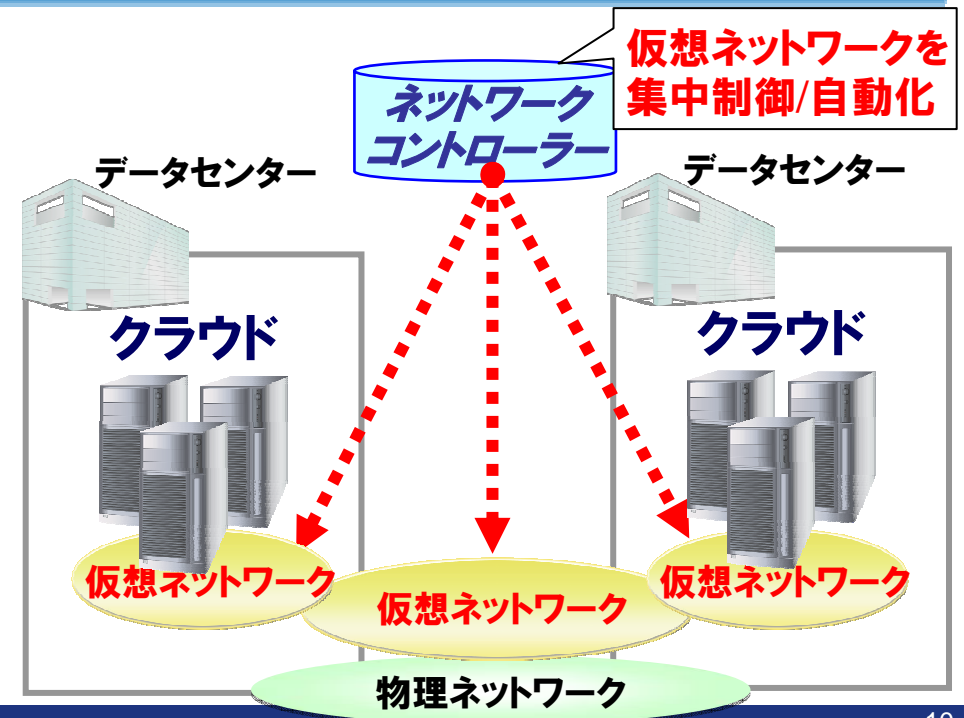
導入前

- データセンター内のシステム構成変更時のネットワーク（機器）設定/変更作業が煩雑
- データセンター間のネットワークは事前の構築/設定が必要



導入後

- 仮想ネットワークにより、システム構成変更時の変更作業がオンデマンド/柔軟に可能（OpenFlow等の技術を活用）
- データセンター間を跨いだネットワーク設定も仮想ネットワークにより自動化



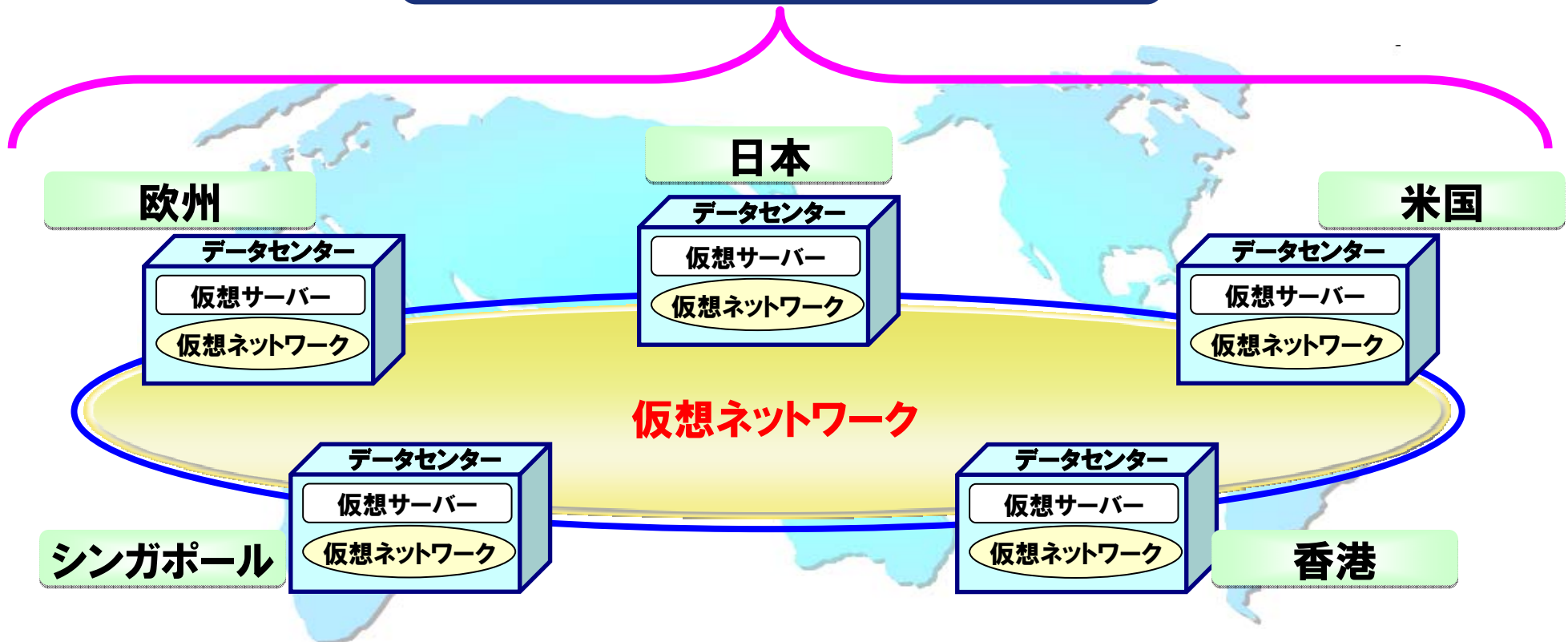
NTT Comの仮想データセンター

Global ICT Partner
Innovative. Reliable. Seamless.



サーバの仮想化のみならず、データセンター内/間を仮想ネットワークで接続することで、グローバル展開するNTT Comのデータセンターを、あたかも1つのデータセンターとして、シームレスかつスケーラブルなサービスを提供

仮想データセンター



(参考)NTT Comグループの主要サービスデータ

	2011年 3月末	2011年 9月末	対前年度末 増減率	
IP系NW(単位:千契約)	552	565	+2.4%	
(再) OCN常時接続(法人向け)	269	279	+3.6%	
(再) Group-VPN	81	83	+2.6%	
(再) IP-VPN	108	107	△0.9%	
(再) ArcstarグローバルIP-VPN	7	8	+10.2%	
(再) 広域イーサネットサービス(e-VLAN)	32	34	+4.7%	
データ通信(IP系除く)NW(単位:千回線)	642	633	△1.4%	
ISP契約数(単位:千契約)	11,423	11,630	+1.8%	
(再) OCN	8,234	8,431	+2.4%	
ひかりTV会員数(単位:千契約)	1,413	1,651	+16.9%	
海外拠点(都市)	73	77	+5.5%	
ケーブル	ケーブル容量(日~米) (単位:Gbps)	660	760	+15.2%
	ケーブル容量(日~亜) (単位:Gbps)	500	620	+24.0%

注1 ISP契約数には、OCN、ぷらら、InfoSphereが含まれております。

注2 2011年度より、専用収入の一部の金額について、IP系収入への組み替えをおこなっております。これに伴い、主要サービスデータも組み替えをおこなっております。

注3 IP系NWには、Arcstarグローバルe-VLAN、ギガストリームの一部及びNTT提供NWサービス(ブロードバンド・イーサ、セキュア・インターネットVPN等)等が含まれております。

注4 データ通信(IP系除く)NWには、アナログ/デジタル専用線(HSD/DR)、ギガストリームの一部、スーパーリレーFR/CR、パケット通信、Arcstarグローバル専用線等が含まれております。

本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。

また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いてなされもしくは算定したものです。

将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料及び本説明会におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。